学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	応用国語研究	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等	「新国語問題集アシスト第23現代文編」 「新国語問題集アシスト第23古典編」 啓隆社						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・具体的な入試問題の演習により、読解を的確にし、正確に解答する力を育成します。
・問題演習を中心にしながらも、問題文に対して多岐にわたる社会の現象に興味関心も持ちましょう。
・古文の基礎的な力を確認しながら、問題を通してより高い読解力を身につけましょう。
・演習によらない読書を通じて読解能力を高め、社会の現象に関心を持ちましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・文法事項や古文単語をより一層、定着させる。
【思考力、判断力、表現力等】
・現代文・古文ともに、的確な読解力を身につける。
・記述問題を通して思考力を伸ばし、考えをまとめる力をつける。
【学びに向かう力、人間性等】
・問題文の設問によるナビゲーションに頼らず、資料を読む力をつける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字の書き取り、漢字の読み、語彙の正確な理解ができているか。 ・古文における文法事項について、正確に理解し、定着できているか。 ・古文単語の正確な理解ができ、定着が図られているか。 ・古典・近現代における文学史の流れと、個々の作品と作者、簡単な内容の理解と記憶ができているか。 ・古典作品や文章の種類とその特徴について、理解を深めているか。	・文法と語彙の正確な把握により、正しい読解ができているか。 ・評論文において、文脈や論理構造、段落の構成や段落同士の関係、全体の趣旨や筆者の主張等について、本文に即して正確に理解できているか。主観を交えた勝手な読みになっていないか。 ・小説においては、登場人物の心理・心情を、場面に応じて的確に理解し、全体の流れや主旨を把握できているか。 ・随筆においては、作者独自の感性や考えに基づいた「ものの見方」について、的確に理解できているか。 ・俳句・和歌などについて、特徴や内容など、正確に理解できているか。	・評論や小説に接して、全体を読んでみようとか、別の作品にあたってみようとか、しているか。 ・古典の学習に興味関心を持ち、積極的に取り組んでいるか。 ・古典の作品や文章などに関連する事柄について、進んで他の作品を読んだり、様々な資料を調べたりしているか。 ・古典文学の読解・鑑賞を通して、先人たちの生き方や考え方、各時代の文芸理念や美意識などに触れ、新たな視点を得て人生を豊かにする態度を身につけているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	： 単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1.	現代の小説を、作者や作品の背景などを踏まえつつ、的確に読む。 ［教材］ ・辻邦生「眞晝の海への旅」 ・絲山秋子「なんだかわからん木」 ・吉行淳之介「子供の領分」	a：漢字の読みや書き取りはできたか。文中での難解な語彙について、正確に理解し、本文の内容と結びついて読み取れているか。 b：「眞晝の海への旅」では、仏教の輪廻転生を連想させるサトヤム老人の人生観とそれに触れた「私」の考察を正確に理解できているか。「なんだかわからん木」では、平凡な日常の肯定と、それを自覚することへの小さな悲しみを本文に即して正確に理解できているか。「子供の領分」では、遊びや会話の中で描かれている心情や態度から、人物の立ち位置や関係性を読み取れているか。 c：作品全体を読んでみようとか、他の作品にあたってみようとか、作者について調べてみようとかしているか。	定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート 提出物
	中古の日記・物語を読み、それぞれの特徴をつかみながら、的確に読み取る。 ［教材］ ・「讃岐典侍日記」 ・「落窪物語」 ・「蜻蛉日記」 ・「源氏物語」 ・「浜松中納言物語」	a：文法事項や古文単語を正確に理解し、それが読解に結びついているか。 b日記では、筆者と本文に登場する人物との関係性やそれぞれの心理・心情について、各場面で的確に理解できているか。物語では、敬語や用言を頼りに、人物それぞれの描写や心情を確認し、丁寧に主語を補いつつ読み取れているか。 c：それぞれの作品の作者や時代背景について、調べているか。	定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート 提出物
2	現代のいろいろな評論を読んで、それぞれの特徴を把握しながら、内容を的確に理解する。 ［教材］ ・五來重「日本人の死生観」① ・貞包英之「消費社会を問い直す」② ・岡田暁生「音楽の危機」③ ・鷲田清一「わかりやすいはわかりにくい？臨床哲学講座」④ ・大屋雄裕「AI における可謬性と可傷性」⑤	a：漢字の読みや書き取りはできたか。本文中の難解な語句や外来語が正確に理解できて、読解に結びついているか。 b：①死後の世界を否定する近代の科学的常識は人々の精神的頽廃をもたらしているのではないかという筆者の危惧を理解できているか。②消費社会が実現してきた「自由」と「多様性」に着目する筆者の堅実な論展開を理解できているか。③「コロナ禍における音楽の危機」を指摘する筆者の考えを理解できているか。④「一方通行」的なものとしてとらえられがちな「ケア」を「双方向」的なものとしてとらえ直す筆者の考えを理解できているか。⑤人類を新たに取り囲みつつあるAIやロボットへの向き合い方に関する筆者の主張を理解できているか。 c：それぞれの文章の全体を読んでみようとか、筆者の別の文章や本を読んでみようとか、似た趣旨や内容の書籍にあたってみようとかしたか。	定期テス 小テストト		授業態度 振り返りシート 提出物
	現代の随筆を読んで、それぞれの特徴を把握しながら、内容を的確に理解する。 ［教材］ ・須賀敦子「ナポリを見て死ね」① ・中島京子「ワンダーランドに卒業はない」②	a：漢字の読みや書き取りはできたか。本文中の難解な語句や外来語が正確に理解できて、読解に結びついているか。 b：①ナポリに住み始め、馴染んでいくまでのそれぞれの場面での筆者の想いを読み取れているか。②高校時代に読んだ『モモ』を読み返し、現代の出来事と結びつけながらその魅力を語る筆者の思いを理解で	定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート 提出物

	・林京子「長い時間をかけた人間の経験」③	きているか。③被爆者の、「生きる」ことへの問いを抱く経緯を正確に読み取れているか。 c:それぞれの文章の全体を読んでみようとか、筆者の別の文章や本を読んでみようとか、似た主旨や内容の書籍にあたってみようとかしたか。			
3	和歌を含む古文を読んで、作者や作品の背景を知って、的確に読解する。 ［教材］ ・「菅笠日記」 ・「うつほ物語」 ・「紫式部集」 ・「枕草子」 ・「和泉式部日記」 ・「袖中抄」	a:和歌の修辞技巧や表現の特徴について、理解できているか。文法事項や古文単語が正確に読解に結びついているか。 b:文中の和歌が正確に理解できた上で、それと関連して、本文が的確に理解できているか。 c:和歌についての理解を深めようとしているか。それぞれの作品の作者や時代背景について、調べようとしているか。	定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート 提出物

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　5　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　35　）時間